武　一　中

令和５年１月１０日
武蔵野市立第一中学校
学校だよりＲ４－１４号

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

兎年の目標

校　長　　中嶋　建一郎

新年あけましておめでとうございます。冬休みは、充実して過ごすことができましたか。３年生は受験に向けてのラスト・スパートで、毎日勉強に励んだことでしょう。約２週間後に私立の推薦入試がスタートし、都立の一般入試の２月下旬まで、それぞれのスケジュールで進みます。健康第一に過ごしましょう。２年生は１年後、１年生は２年後の自分の状況です。記憶の片隅に残しておきましょう。

さて、ウサギ年の今年は、ウサギが跳躍する姿から「飛躍」や「向上」の年とされています。また、新しいことに挑戦するのに最適な年とも言われているようです。皆さん、新年の目標を立てると思いますが、これまでとは少し違う新たな目標も良いかもしれません。

私の目標は、「実行する」年にしようと決めました。「これをやったらいいよなぁ」とか「これやってみよう！」と思ったり、考えたりすることはよくあります。それを「気持ち」や「考え」だけで終わらせないで、「実行する」ところまで行うようにするということです。素晴らしい目標や計画ができても、実行されなければ意味はありません。目標や計画も大切ですが、実行に重きを置きます。

しかし、実行するのは難しいですよね。２学期の終業式で、青梅マラソンに出場する話をしましたが、私もその練習を始めるのに苦労しました。皆さんの前で話した以上、練習をスタートさせないと良い結果は望めません。冬休みに入り、自由になる時間ができるので、「練習をするぞ！」と考えていました。あとは、スタートさせる「気持ち」と「実行力」次第。でも、「今日はこれがあるから」とか「もう暗くなったから」とか言い訳を考えて、自分をごまかして、スタートできませんでした。「冬休み中に少なくとも１回は練習をしなくては」と気が焦るばかりです。

意を決してスタートできたのは、７日（土）でした。１時間ほど近くの川沿いをゆっくりと走ることができました。たぶん、これでこの後の練習は大丈夫だと思います。私の場合、初めの一歩が踏み出せれば、あとはなんとかなります。この経験があり、私は「実行する」ことを今年の目標に決めました。自分の意志の弱さを改善するのに丁度良い目標だと思っています。

コロナウイルスの感染は引き続き拡大しています。同時にインフルエンザも流行。「マスク着用、手洗い、密を避ける」の基本に戻って対応していきましょう。

１０日（火）始業式の話より